

日本室内楽アカデミーソリスト&N響メンバーによる 40th ベストセレクションコンサート

2026.1/17 土

15:00 開演
(14:30 開場)



電気文化会館 ザコンサートホール

地下鉄 東山線 鶴舞線伏見駅 4番出口徒歩 2分
tel. 052-204-1133

◆PROGRAM

- ベートーヴェン 交響曲第5番「運命」全楽章
- ショスタコーヴィチ ヴァイオリン協奏曲第2番 全楽章
- ショスタコーヴィチ JAZZ 組曲より

※都合により曲目、曲順等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

◆TICKET 《全指定席》

※未就学児の入場はご遠慮ください。
前売り／プラチナ席 ¥5,500 S席 ¥4,500 (当日各 500円増)

◆プレイガイド

日本室内楽アカデミー ↗ 052(762)0666 アイ・チケット ↗ 0570(00)5310
<http://jacmusic.jp> (24時間予約可) <https://clanago.com/i-ticket> (24時間予約可)

◆主催 ♪ 特定非営利活動法人 日本室内楽アカデミー ◆後援 公益財団法人名古屋市文化振興事業団 ◆協賛 楽友会

◆制作・企画 佐々木仔利子 ◆演出 小島紀夫 ◆舞台監督 右田研介 ◆舞台製作 若尾綜合舞台

◆お問い合わせ ☎ クラシック名古屋 ↗ 052(678)5310 日本室内楽アカデミー ↗ 052(762)0666 e-mail jacmusic@jacmusic.jp

PROFILE



佐々木 仔利子 (ささき よりこ) ピアノ



桐朋女子高等学校音楽科、同大学ピアノ科卒業。09年、文部科学大臣表彰を受ける。85年、日本室内楽アカデミー(03年より特定非営利活動法人)を立ち上げ、理事長に就任。90年、米国合衆国政府国務省の招きで、歴代首相と同じプログラムで遇される。翌年ロサンゼルス、ニューヨーク、ボストンでUSツアーを行う。01年、日英文化交流プロジェクト「2001JAPAN」公式プログラムに招聘され、ロンドンにてコンサートを3回公演し好評を得る。著作にはテレビでの経済人との対談をテーマに、一奏一会「経済人と音楽家による即興曲」、「環境立国への前奏曲」を日経事業出版センターより発行。CDは日本クラウン社などから17枚目をリリース。「人生はアンドンテで」を中部経済新聞社から出版。名古屋演奏家育成塾(名古屋市、公財)名古屋市文化振興事業団、特)日本室内楽アカデミー実行委員長として若手演奏家の育成に尽力。

桐朋女子高等学校音楽科、同大学ピアノ科卒業。09年、文部科学大臣表彰を受ける。85年、日本室内楽アカデミー(03年より特定非営利活動法人)を立ち上げ、理事長に就任。90年、米国合衆国政府国務省の招きで、歴代首相と同じプログラムで遇される。翌年ロサンゼルス、ニューヨーク、ボストンでUSツアーを行う。01年、日英文化交流プロジェクト「2001JAPAN」公式プログラムに招聘され、ロンドンにてコンサートを3回公演し好評を得る。著作にはテレビでの経済人との対談をテーマに、一奏一会「経済人と音楽家による即興曲」、「環境立国への前奏曲」を日経事業出版センターより発行。CDは日本クラウン社などから17枚目をリリース。「人生はアンドンテで」を中部経済新聞社から出版。名古屋演奏家育成塾(名古屋市、公財)名古屋市文化振興事業団、特)日本室内楽アカデミー実行委員長として若手演奏家の育成に尽力。

◎N響メンバー



木全 利行 (きまた としゆき) ヴァイオリン

桐朋女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。1971年全日本学生音楽コンクール小学生の部第3位。1976年から1979年にかけて桐朋学園高校音楽科で学び、1979年NHK交響楽団に入団。民音室内楽コンクールにて「斎藤秀雄賞」を受賞、フィンランドに於けるシベリウス・ウィークにソリストとして招聘される。前NHK交響楽団メンバー。日本室内楽アカデミーメンバー。



飛澤 浩人 (とびさわ ひろと) ヴィオラ

桐朋学園女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。サイトウキネンオーケストラのメンバーとして公演に参加。フランスの第4回モーリス・ウェー国際ヴィオラコンクール第2位(1位なし)。文化庁在外研修員としてパリに留学。パリ・エコールノルマル音楽院演奏学科を最高位を得て卒業。L'Orchestre National des Pays de la Loireに第2奏者として入団。NHK交響楽団次席奏者。



嶋田 慶子 (しまだけ けいこ) ヴァイオリン

東京藝術大学を経て、同大学大学院修士課程を修了。1994年日演連主催「推薦新人演奏会」にて仙台フィルと共に演。草津夏期国際音楽フェスティバルに出演のほか、2012年ウイーンフィルチェロ首席奏者T.ヴァルガ氏とピアノトリオでの共演、好評を得る。現在NHK交響楽団2ndヴァイオリン次席奏者。静岡・東京でのリサイタル開催のほか、東京音楽大学及び付属高校の非常勤講師も務める。



藤村 俊介 (ふじむら しゅんすけ) チェロ

桐朋女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。第58回日本音楽コンクール第2位。1989年NHK交響楽団入団。アフィニス文化財団の奨学生としてドイツに留学。フェリス女学院大学講師。NHK交響楽団次席奏者。

◎日本室内楽アカデミーメンバー



松実 健太 (まつみけんた) ヴィオラ

桐朋学園女子高等学校音楽科(共学)同大学卒業。英国王立音楽院ヴァイオリン科を主席で卒業。同ヴァイオラ研究科終了。バロマドーロ国際室内楽コンクールにて最高位を授賞。ライオネルターティス国際コンクール弦楽器部門優勝、ピーターシードルフ特別賞授賞するなど国際的に活躍。これまでの活躍に対して王立音楽院よりHon.Aram(王立名誉会員)の称号を授与される。ロンドン公演では「トリオジャパン」ユニットメンバーとして演奏。特)日本室内楽アカデミーメンバー。



小川 剛一郎 (おがわ ごういちろう) チェロ

桐朋学園女子高等学校音楽科(共学)同大学を卒業。パリ・エコールノルマル音楽院最高演奏学科を卒業。日本音楽コンクール第3位。ラジオフランスでパリにてレース・フラショー追悼コンサートに招聘される。2009年の桐朋のチェログランドコンサートのメンバーとしてサントリーホールでは、天皇、皇后両殿下ご臨席のもと、演奏する。BS放送にて3回出演。特)日本室内楽アカデミーメンバー



大倉 彰人 (おおくら あきと) ヴァイオリン

第40回記念「ベストソリスト賞」コンペティションにおいて第2位受賞。ウイーン市立音楽芸術大学卒業イタリアのアゾーロ音楽祭に招かれ演奏。大学の卒業演奏会にて、10年に1度しか与えられないエルガーのヴァイオリン協奏曲を演奏し、好評を博す。その後ロシアの招聘ビザを取得、ロシアに渡り「ショスタコヴィチ」研究に取り組み、研究論文が評価され、大学にてショスタコヴィチの授業を担った。日本室内楽アカデミーメンバー。



松本 陽輝 (まつもと はるき) ヴァイオリン

第40回記念「ベストソリスト賞」コンペティションにおいて審査員特別賞受賞。桐朋学園大学音楽学部卒業。現在桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程に在籍。第36回名古屋演奏家育成塾コンサートにて奨励賞、聴衆賞、及び名古屋市文化振興事業団賞を受賞。事業団賞受賞記念リサイタルを開催し、好評を博す。第16回ベーテン音楽コンクール第1位。徳永二男氏に師事。



長谷川 裕祐 (はせがわ ゆうすけ) パーカッション

名古屋音楽大学卒業。大学在学中より、ガムラングループスカルサクラのメンバーとして、インドネシアのバリアートフェスティバルでの演奏など国内外を問わず演奏活動を展開している。現在、桐朋学園高等学校音楽科講師。



世古 藍 (せこ あい) ピアノ伴奏

愛知県立芸術大学を経て桐朋学園大学院大学演奏研究専攻修了。パリ・エコール・ノルマル音楽院ディプロマを首席で取得。第34回名古屋演奏家育成塾にて名古屋市長賞受賞しリサイタル開催。日本演奏連盟主催新進演奏家プロジェクト「リサイタルシリーズ NAGOYA25」に出演。第40回記念「ベストソリスト賞」コンペティションにおいて第1位受賞。